

# パーソナルAI診断・防災備蓄アプリサービス「SONAE」

☰ 概要

## パーソナル AI 診断・防災備蓄サービス 「SONAE」



防災用品の準備は AI におまかせ

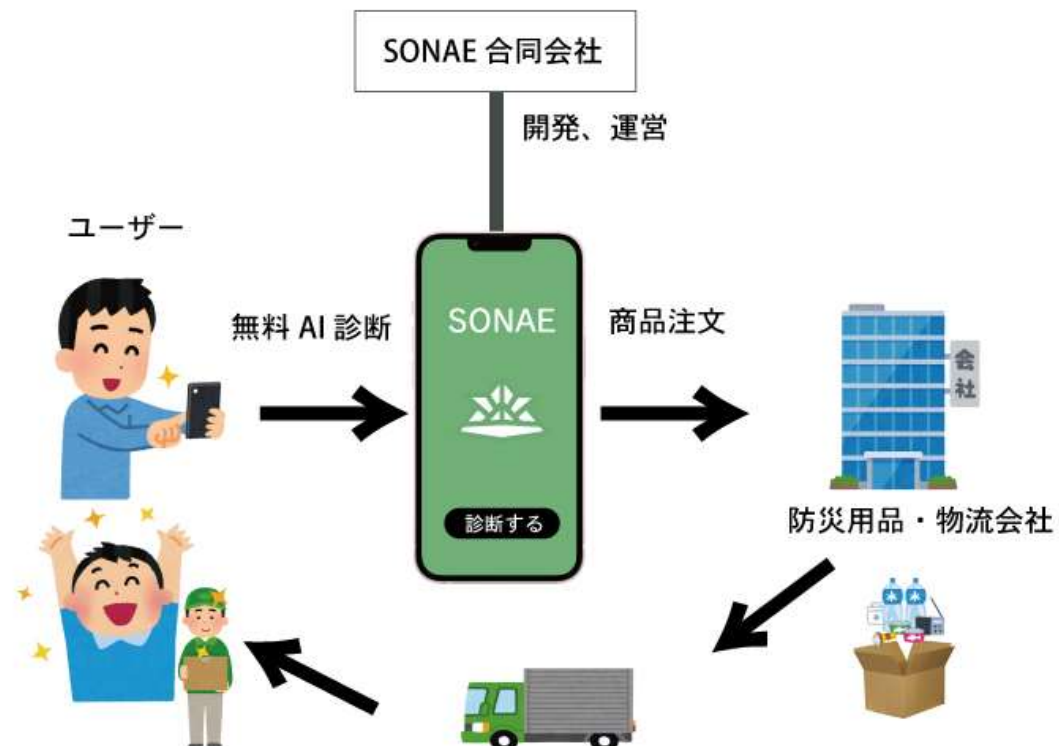


## パーソナル AI 診断・防災備蓄サービス 「SONAE」

10 個の質問、最短 5 分で最適な防災用品を提案、お届け



# ビジネスモデル：IT、AI の力で多くの命を助けたい。



## 社会背景

- ・ 災害大国日本。地震が多い国として世界でも有名。
- ・ いつ地震が起こるかは今の科学でもわからない。
- ・ 事前の備えが最も重要であるが普段から小さな地震が多発し、地震に慣れて防災備蓄に関して疎かになっている。

## 個人背景

- ・ 3.11をきっかけに防災で課題解決したいと決意。
- ・ 10年後の2011年3月11日にSONAE合同会社を設立。防災士の資格を取得。

## 課題

- ・ 備蓄をするように政府は国民に伝えているが最適な防災用品がわからない  
→その人にあった最適な防災備蓄が必要です。

## 事前調査(防災用品に関して過去に直接ヒアリングした意見です)

- ・ 30代女性「防災用品は実際何を買えばいいかわからない」
- ・ 20代男性「防災用品をいちいち買うのがめんどくさい」
- ・ 20代女性「防災用品を全部集めると値段が高い」

## 提案

- ・ 防災備蓄WEBサービスアプリ「SONAE-そなえ-」を提供します
- ・ スマホで簡単な10個の選択型の質問に答えるとAIにより最適な防災備蓄用品を提案します

## ビジネスモデル

- ・ ユーザーは無料AI診断、提案された防災用品を気に入ればクレジットカードで購入。後日自宅に到着。
- ・ 年間契約、月額支払いのサブスクリプションにすることでお客様に早く届ける、支払い負担を軽減できます
- ・ 初めはtoC、システム構築完了後、toB向けに展開。日本で実績を確立後は災害が多い地域に海外展開。

## 独自性

- ・防災士が監修(メンバーに在籍)
- ・デザイン性の高い防災ボックス(メンバーに工業製品デザイナー、グラフィックデザイナーが在籍)
- ・防災用品の備蓄のハードルが下がる仕組み。

例1：防災用品を独自に管理する倉庫(日本郵政、貸し倉庫業者と業務提携し場所を確保)

例2：防災用品のラインナップが日本で1番多い。提案+αで好きなモノを選ぶ事も可能に。

例3：防災食品の期限切れを通知しフードロスにも貢献

例4：他のユーザーの防災用品リストを見る事で簡単に学べる

使用例：20代男性都会一人暮らしの場合。

9月1日防災の日、Twitterトレンドで防災用品AI診断がバズっています。

ツイートリンクに飛んで早速トライ→スマホでAI診断→10個の質問に回答→5分で結果判明→自宅で3日過ごすための防災用品の提案が表示→購入決意→クレジットカードで支払い完了→2日後、家に到着

## ご意見と改善方法

- ・常時は意識が低いものの、問題発生後は、コストをかけてでも必要だと思うのが人の常
- 備える重要性を認知していただく施策を行う必要がある
- 学校教育、セミナーなど認知を広める活動を行う
- アニメキャラクターを活用した画面UIデザインにより、防災に対する心理的なハードルを下げ新規顧客層を広げる役割につなげる

## 質問具体例

- ①住むエリア ・海沿い ・山沿い ・都会 ・田舎
- ②一番危惧する災害 ・地震 ・津波 ・台風 ・火災
- ③お住まい地域の平均気温 ・寒い ・雨が多い ・普通 ・暑い
- ④シーズンによって ・春 ・夏 ・秋 ・冬
- ④誰のための備蓄品 ・人間 ・ペット
- ⑤年齢 ・20代以下 ・30-40代 ・50代 60代以上
- ⑥備蓄人数 ・1人 ・2人 ・3人 ・それ以上
- ⑦家族 ・既婚 ・未婚
- ⑧利用用途 ・個人用 ・家族用 ・ビジネス用 ・その他
- ⑨こだわり ・食糧 ・箱 ・備蓄道具 ・デザイン
- ⑩使用期間 ・1年 ・2年 ・3年




解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

- ・ 備蓄をするように政府は国民に伝えているが最適な防災用品がわからない  
→その人にあった最適な防災備蓄が必要です。

 **解決方法**：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

- ・ 防災備蓄WEBアプリ「SONAE-そなえ-」を提供します
- ・ スマホで簡単な10個の選択型のAIにより最適な防災備蓄用品を提案します
- ・ 年間契約、月額支払いのサブスクリプションにすることでお客様に早く届ける、支払い負担を軽減できる

 **類似（独創性）**：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

toB向けの防災備蓄サービスとして株式会社laspyの「あんしんストック」があります。


企業のオフィス内またはオフィスに近い場所を借り、従業員の防災備蓄用品を一括管理を請け負うサブスクリプションサービスになります。

<https://laspy.net/anshinstock/>

防災用品業界ではAI診断を活用した防災用品サービスは現在ありません。

AI診断に関しては下記のコーヒーAI診断のような体験価値を想定しています。

<https://postcoffee.co/question>

 **有意性**：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

従来

- ・ 防災用品はひとつひとつ揃える

これから

- ・ 防災用品は診断して購入する

 **実現方法**：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

営業・防災士・デザイナー：1名(代表 中谷太一)

WEBエンジニア(フロント・バック)：2名


 **課題・障壁**：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

1 番の課題は資金面です。

2 週間でプロトタイプを作成し、資金調達を行います。

調達完了後はリリースに向けて開発に注力します。

ピッチ、ビジネスコンテストに出場し、追加の資金調達を行い、人員増加し開発スピードを強化します。

 **期間・コスト**：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

プロトタイプα版：デザイン画面UIの作成

期間：2 週間

開発費-5万円

人件費-5万円(デザイナーのみ)

初期リリースβ版:webアプリを作成

期間：3ヶ月

開発費：100万円

人件費：100万円(webエンジニア2名、aiエンジニア1名)

広告費：50万円(twitter、Instagram)

実装内容：AI診断

β版リリース以降:購入、流通までのサービス設計

期間：6ヶ月

開発費：500万円

人件費：500万円(webエンジニア2名、aiエンジニア1名)

広告費：10万円(twitter、Instagram)

実装内容：商品購入までの画面、扱い商品の増加、業務提携、toB向けのシステム構築、iOSアプリ等



未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

- ・事前に備えておける安心を提供できる
- ・災害発生後、事前に備えて良かったと安心できる
- ・自分だけではなく、大切な家族を守ることができる
- ・親孝行としてサービスを利用できる

例：都会単身者20代男性が田舎の両親に向けて「SONAE」を利用し防災備蓄をする